

2023年8月吉日

一般社団法人 いきもの共生事業推進協議会

「自然と共生する世界」の実現にビジネスから貢献
「いきもの共生事業所[®]※1」に「ゴルフ場版」を新設し、
2施設がABINCTライアル認証を取得しました

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会が運営する「いきもの共生事業所[®]認証(通称: ABINC: エイビ
ンク)認証制度」では、このたび、「いきもの共生事業所[®]」に「ゴルフ場版」を新設するとともに、生物多様性保
全に取り組むゴルフ場の2施設に対してトライアル認証を発行いたしました。

2021年のG7サミットでは、2030年までに生物多様性の損失を止め、回復軌道に乗せる「ネイチャーポジ
ティブ」や、生物多様性の観点から2030年までに陸と海の30%以上を保全する「30by30目標」に取り組むこと
に合意しました。これを受けて、国内でもOECM(Other Effective area-based Conservation Measures)に関
する様々な取組が開始されており、弊協議会の理念でもある「自然と共生する世界」を実現するための企業
活動への期待が高まっています。

一方、国内の既存ゴルフ場の多くは、開発時の改変はあるものの、樹林、草地、水面など多様な自然要素
があり、その後時間を経て、現在では地域の生物多様性の保全に貢献する重要な緑地となっています。生物
多様性に配慮したゴルフ場は、利用者や地域住民との連携協力により、持続可能な緑地の維持管理と、それ
により経済を生む仕組みの1モデルともなり得ます。こうしたゴルフ場を、生物多様性の観点から評価し認証を
与えることは、既存ゴルフ場が有している生物多様性保全の効果を維持し、さらに向上させるよう誘導するこ
とで、わが国のネイチャーポジティブの達成に貢献することが期待されます。

こうした背景を踏まえ、ABINCでは、2022年より先進的な取組みをされているゴルフ場事業者の皆様にと
ライアルとして認証にご参加いただき、「生きものの里山をめざすゴルフ場ガイドライン」((公社)ゴルフ緑化促進
会)を参考にしながら、検討委員会において新制度の開発を協議してまいりました。本年7月の検討委員会に
おいて、「いきもの共生事業所[®]」の「ゴルフ場版」新設並びに認証取得基準に達している施設に「トライアル認
証」を発行することが承認されました。

今後も、工場等を評価する「工場版」、都市再開発やショッピングセンター向けの「都市・SC(ショッピングセ
ンター)版」、集合住宅向けの「集合住宅版」、物流施設や戸建住宅団地を評価する「戸建住宅団地版およ
び物流施設版」、街区レベルの大規模施設を評価する「ABINC ADVANCE(アドバンス)版」と、幅広い施設用
途に合わせた第三者認証制度を実施してまいります。

今回、トライアル認証が発行された施設は以下の通りです。(認証番号順)

認証(新規)施設名称	主用途	事業者	施設住所
箱根カントリー倶楽部	ゴルフ場	株式会社箱根カントリー倶楽部	神奈川県足柄下郡
川崎国際生田緑地ゴルフ場	ゴルフ場	東急リゾーツ&ステイ・ 石勝エクステリア共同事業体	神奈川県川崎市

※1 いきもの共生事業所[®]はJBIBの登録商標です。

※2 ビジネスによる生物多様性保全において先進的、積極的な取り組みを進める企業の集まりです。

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会では、今回申請いただいた施設の取り組みを活用し、認証制度の進化に取り組みます。また、今後、ガイドライン及び認証制度の普及・啓発を担う人材の育成に力を入れ、さらに認証の適用範囲を、工場、物流施設、集合住宅、戸建住宅団地、公共施設等に拡大していくことによって、自然や地域共同体と共生する土地利用に取り組みやすい世界の実現に貢献して参ります。



【一般社団法人いきもの共生事業推進協議会(ABINC)について】

生物多様性条約第10回締約国会議(CBD COP10)において採択された愛知目標および生物多様性戦略計画で掲げられた、2050年までの長期目標「自然と共生する世界」の実現と、2020年までの短期目標「生物多様性の損失を止めるために効果的かつ緊急な行動を実施する」の実現のために、ビジネスの貢献が求められています。当法人は、「自然と共生する世界」の実現にビジネスの貢献を推進するために、自然環境と地域共同体への負荷をできるだけ外部化しようとしてきた企業活動のベクトルを反転させ、志をともにする団体と協働して、いきものと人が共生できるしくみを「創造」し、科学的・技術的に「検証」し、「事業化」を推進することを目的として設立されました。

【団体概要】

- 名称：一般社団法人いきもの共生事業推進協議会
[英文名：Association for Business Innovation in harmony with Nature and Community
＝略称ABINC(エイビंक)]
- 設立：2013年12月25日 ■連絡先：info@abinc.or.jp ■ホームページ：<http://www.abinc.or.jp/>
- 理事： 森本 幸裕 (京都大学 名誉教授) <会長>
原口 真 (MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社
サステナビリティ推進部 TNFD専任SVP) <副会長>
足立 直樹 (一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ 理事・事務局長)
小松 裕幸 (清水建設株式会社 環境経営推進室 グリーンインフラ推進部担当部長)
高塚 敏 (株式会社地域環境計画 代表取締役)
長澤 基一 (株式会社日本設計 ランドスケープ・都市基盤設計部 ランドスケープ設計グループ長)
村山 顕人 (東京大学 大学院工学系研究科 准教授)
- 監事： 梶谷 修 (一般社団法人 日本環境アセスメント協会 顧問)
渡邊 哲朗 (税理士法人渡辺総研)

<本発表に関するお問い合わせ先>

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会(ABINC)事務局 事務局長：安斉 健雄 担当：渡辺・柴田
※事務局業務取扱い受託 MS&ADインターリスク総研株式会社
e-mail : abinc@catcorp.jp TEL:045-228-7696